

鉄軌道駅の段差への対応状況

平成15年3月31日現在

事業者名	総駅数	1日あたりの平均利用者数が5千人以上の駅数	段差を解消している (移動円滑化基準第4条に適合している)駅数		
			うち5千人以上の駅数	5千人以上の駅に対する割合(%)	
JR北海道	473	29	22	12	41%
JR東日本	1,685	476	190	164	34%
JR東海	397	82	49	24	29%
JR西日本	1,233	284	225	92	32%
JR四国	258	7	24	4	57%
JR九州	573	62	35	18	29%
JR旅客会社6社 小計	4,619	940	545	314	33%
東武鉄道	197	113	27	23	20%
西武鉄道	89	74	24	22	30%
京成電鉄	64	47	15	14	30%
京王電鉄	68	64	20	20	31%
小田急電鉄	69	67	53	53	79%
東京急行電鉄	88	88	66	66	75%
京浜急行電鉄	71	69	21	21	30%
相模鉄道	24	23	11	10	43%
名古屋鉄道	303	73	34	18	25%
近畿日本鉄道	325	127	81	48	38%
南海電鉄	116	52	23	19	37%
京阪電鉄	84	56	30	23	41%
阪急電鉄	84	81	44	44	54%
阪神電鉄	41	34	25	21	62%
西日本鉄道	80	24	12	10	42%
大手民鉄15社 小計	1,703	992	486	412	42%
帝都高速度交通営団	139	139	10	10	7%
札幌市	46	46	8	8	17%
仙台市	17	16	17	16	100%
東京都	96	96	5	5	5%
横浜市	32	29	28	25	86%
名古屋市	75	72	27	26	36%
京都市	27	25	22	22	88%
大阪市	99	95	78	74	78%
神戸市	26	20	23	17	85%
福岡市	19	18	19	18	100%
営団・公営地下鉄 小計	576	556	237	221	40%
JR、大手民鉄、営団・公営地下鉄 小計	6,898	2,488	1,268	947	38%
中小民鉄、路面電車 小計	2,640	251	587	121	48%
鉄軌道全体 合計	9,538	2,739	1,855	1,068	39%

注) 1. 新幹線が乗り入れている在来線の駅であって、在来線の駅を管理する事業者が新幹線の駅も管理する場合、当該在来線の駅に新幹線の駅も含み全体で1駅として計上している。新幹線の駅と在来線の駅を別々の事業者が管理する場合は、別駅として計上している。

2. 2以上の事業者の路線が乗り入れる駅であって、事業者間の乗換改札口が設けられておらず、改札内で相互乗換えができる場合は、全ての事業者の駅を含めて全体で1駅として計上している。この場合、代表して1事業者に当該駅を計上している。